



並木中等story

令和3年3月18日号

読書をする と . . .

皆さんは一日にどの位、読書をしていますか。私は日によって大きな差がありますが、少ない日でも30分以上は読んでいます。しかし、一度に何分も時間を取るのには難しいです。そこで机に本を数冊置いておき、時間に余裕があるときにさっと出して、数分間でも読むようにしています。どの本にするかは、その時の気分で決めます。電車やバスに乗る時は、じっくりと読むことができるチャンスなので、必ず本を持参し読んでいます。

では、**読書は何が良いのでしょうか。いろいろあります。知識が広がります。気持ちを**

落ち着かせます。いろいろな人の疑似体験ができます。人の気持ちや考え方が分かるようになります。そして、集中力が高まります。巨人やニューヨークヤンキースで活躍した松井秀喜さんは高校時代の通学中、野球の本だけではなく、宮本武蔵や徳川家康などの歴史の本、中国の歴史書、プラトンやアリストテレスの哲学の本を読んでいたのだそうです。打席に立った時の集中力は読書から身についたのではないのでしょうか。



祝 《全国中学高校Webコンテスト経済産業大臣賞 ベストCM動画NeuroAI賞・プラチナ賞を受賞》

4年次の柴沼さんがつくばインターナショナルスクールの生徒と共同で出品した「高校生の高校生による高校生のための黒人差別」が全国中学高校Webコンテストで経済産業大臣賞・ベストCM動画NeuroAI賞・プラチナ賞を受賞しました。おめでとうございます。